

ディスクロージャー誌
令和6年9月末現在

J A 紀の里の現況

2024/9



J A 紀の里

I. 地域貢献ディスクロージャー

当組合は、紀の川市・岩出市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

1.地域からの資金調達の状況

(1)貯金残高 231,060 百万円

(2)貯金商品

普通貯金、当座貯金、貯蓄貯金、定期貯金、財形貯金、定期積金、すこやか定期貯金、すこやか 900 定期貯金、年金受給者用定期積金「ゆとり」、グリーン定期積金、フクフク年金定期貯金、年金予約定期貯金「パワーアップ 60」、投資信託セット型定期貯金「ドリームプラン」、子育て応援定期貯金「ラブリー」、給与振込ご指定定期積金「こつこつ貯金」、退職金定期貯金

2.地域への資金供給の状況

(1)貸出金残高 30,877 百万円

(単位:百万円)

組合員等	27,978
地方公共団体等	2,817
その他	81

(2)制度融資取扱い状況

農業近代化資金・・・ 125 百万円

農業者が 設備や機械の導入等を目的として、利子補給により低利に借りることのできる資金です。

(3)融資商品

ローンの種類	ご融資金額	貸出期間	資金使途
住宅ローン	1 億円以内	50 年以内	住宅の新築、増改築、住宅の購入(中古住宅を含む)、借換えにご利用いただけます。
リフォームローン	1,500 万円以内 (協同住宅ローン保証型は 2,000 万円以内)	15 年以内	住宅の増改築・補修、住宅に付帯する施設等の住宅関連施設等の資金にご利用いただけます。

教育ローン	1,000万円以内	15年 (据置期間含む)以内	入学金、授業料、下宿代等の就学に必要な資金にご利用いただけます。
マイカーローン	1,000万円以内	15年以内	自動車購入(中古車含む)、免許取得費用、車検費用にご利用いただけます。
カードローン	500万円以内	1年間 (1年毎に自動更新)	様々な用途にご利用いただけます。
教育ローン (カード型)	500万円以内	1年間(就学子弟の卒業まで) (1年毎に自動更新)	入学金、授業料、下宿代等の就学に必要な資金にご利用いただけます。
フリーローン	300万円以内	5年以内	お買い物等、様々な生活資金の用途にご利用いただけます。
営農ローン	10万円以上 300万円以下 (刻み幅10万円)	1年間 (1年毎に自動更新)	営農に必要な資金にご利用いただけます。
葬祭費用緊急 融資	300万円以内	7日以内	ご葬儀に要する資金にご利用いただけます。
農業振興資金	1億円以内	20年以内 (資金用途により異なる)	農業と地域の振興に資する資金にご利用いただけます。
直売所 サポート資金	100万円以内	5年以内	めっけもん広場及び各直売所への出荷に要する設備資金にお役にご利用いただけます。
農業法人応援 ローン	2,000万円以内	5年以内 (1年毎に更新・審査有)	農業経営に必要な運転資金としてご利用いただけます。
新規就農応援 資金	1,000万円以内	12年以内(設備資金) 3年以内(運転資金)	農業経営に必要な運転資金・設備資金にご利用いただけます。

3.文化的・社会的貢献に関する事項

(1)文化的・社会的貢献に関する事項

- 各種相談活動(営農・生活・年金・法律等)
- 交通安全教室
- 健康管理活動の実施(集団検診の促進)
- 地域清掃活動
- 農作業体験の受入
- 各種コンクールの実施(書道・ポスター)
- 食育活動(アグリキッズスクール等)

(2)利用者ネットワーク化への取り組み

- 高齢者福祉活動への参加 (あすなる会)
- 生活文化活動の実施 (かがやき部会)
- グリーン会
- 年金友の会

(3)情報提供活動

- JA 広報誌「むっくん愛」の毎月発行
- ししょばと便(Eメール)の配信
- ホームページの開設

(4)店舗体制

- 本所、6支所、1事業所、2営農経済センター

Ⅱ. 財務状況や事業に関する取り組み

1 農協法及び金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債権区分	令和6年9月末	令和6年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	60	21	38
危険債権	278	297	△18
要管理債権	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-
正常債権	30,551	30,474	76
合計	30,890	30,793	96

注1 令和6年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

① 各債権区分額は、令和6年3月末時点の債権額を基準としています。

(残高修正を行っている場合)

各債権区分額は、令和6年3月末時点の債権額を基準として、令和6年9月末時点の残高に修正しています。

② 令和6年3月末から令和6年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」「危険債権」「正常債権」についての対象債権は、信用事業与信額で、また「要管理債権」の対象債権は貸出金です。

3 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、自己査定における破綻先、実質破綻先のうち信用事業に係る総与信(貸出金、貸付有価証券、債務保証見返、信用未収利息、信用仮払金)で法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

4 「危険債権」とは、自己査定における破綻懸念先のうち信用事業に係る総与信で、経営破綻の状況にはないが財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

5 「要管理債権」とは、自己査定における要管理先のうち三月以上延滞貸出金および貸出条件緩和貸出金です。

6 「正常債権」とは、上記2～5以外の信用事業に係る総与信です。

2 単体自己資本比率

令和6年9月末（推計値）	令和6年3月末
17%程度	17.56%

注1 9月末の単体自己資本比率（推計値）は、令和6年3月末の自己資本額・信用リスクアセット額・オペレーショナルリスク相当額を基準に、9月末までの資産増減から推計した信用リスクアセット額を令和6年3月末の信用リスクアセット額に加減し算出しています。

3 信用事業における主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和6年9月末	令和6年3月末	令和5年9月末
貯金	231,060	230,653	231,758
貸出金	30,877	30,780	30,568
預け金	185,038	185,575	186,334
有価証券	12,274	11,850	11,833

4 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

区分	令和6年9月末			令和6年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他	12,584	12,274	△309	11,990	11,850	△139
合計	12,584	12,274	△309	11,990	11,850	△139

注1 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2 取得価額は償却原価法適用後、減損処理前のものです。

以上